

例会報告：2016年4月2日（曇り） 第1929回 40周年記念式典



■ ■ 今後のメークアップ情報 ■ ■

-2016年4月-

- ▶13日(水) 小田原北 報徳会館 12:30
「卓話：社会保険労務士 大谷 真様」
- ▶14日(木) 小田原中 報徳会館 12:30
- ▶15日(金) 湯河原 ニューウェルシティ湯河原 12:30
「会員による卓話」
- ▶15日(金) 足柄 おんりーゆー 12:30
「会員による卓話」
- ▶18日(月) 小田原 報徳会館 12:30
「クラブ協議会/地区協議会参加者報告」
- ▶19日(火) 箱根
- ▶20日(水) 小田原北 報徳会館 12:30
- ▶21日(木) 小田原中 報徳会館 12:30
- ▶22日(金) 湯河原 ニューウェルシティ湯河原 12:30
「クラブ協議会/地区研修協議会報告」
- ▶22日(金) 足柄 創立記念家族親睦夜間例会18:30~
- ▶25日(月) 小田原 報徳会館 12:30
「卓話：地域経済分析システム(RESAS)とその活用について(仮題)/内閣府大臣官房総務課企画官 早田豪様(予定)」
- ▶26日(火) 箱根
- ▶27日(水) 小田原北 報徳会館 12:30
- ▶28日(木) 小田原中 報徳会館 12:30
- ▶29日(金) 湯河原 祝日休会

【小田原城北ロータリー・クラブ】
 事務局：〒250-0211 小田原市鬼柳172-9
 電話：0465-37-1222 FAX：0465-37-7377
 URL：<http://www.odawarajhrc.jp>
 Mail：info@odawarajhrc.jp
 例会場：小田原卸センター内会議室
 創立：1976年4月2日 承認：1976年5月8日
 例会：毎週火曜日 12:30~13:30
 クラブ会報委員会
 監修：柳井 涉
 編集長：小林 和彦
 コピーライター：小林 和彦
 デザイン：小林 和彦
 フィールド：大川 久弥

会員数：40名



国際ロータリー第2780地区

小田原城北ロータリー・クラブ

R.I. DISTRICT No.2780
ODAWARA JOHOKU R.C.
2015-2016
WEEKLY BULLETIN



世界へのプレゼントになろう

世界へのプレゼントになろう
Be a gift to the world

本日の例会：通常例会（第1930回）

会場：小田原卸センター内会議室
日時：2016年4月12日 12:30~13:30
司会：須藤 公司 副幹事

12:30	開会点鐘：木村 頼弘 会長 ロータリーソング斉唱 「我等の生業」 スピーカーおよびビジターの紹介 慶事祝福 会長挨拶 幹事報告/出席報告/委員会報告 同好会報告/ニコニコ箱 閉会点鐘：木村 頼弘 会長
13:00	担当：鈴木会員 卓話：みずほ証券(株) 経営調査部投資教育推進室 室長 浜崎祐一郎様



【会長】木村 頼弘
【副会長】久保田 知子
【幹事】柳井 涉
【副幹事】須藤 公司
【会場監督】西 寛

楽しさと感動を呼ぶ一年にしよう

- 【今後の例会・卓話スケジュール】
- 4月19日(火) 通常例会 12:30
クラブ協議会(地区協報告)
 - 4月26日(火) 通常例会 12:30
担当：齋藤会員
卓話：
 - 5月3日(火) 休会
 - 5月10日(火) 通常例会 12:30
クラブフォーラム(青少年奉仕)
 - 5月17日(火) 通常例会 12:30
担当：齋藤会員
卓話：
 - 5月24日(火) 施設見学会
 - 5月31日(火) 通常例会 12:30
担当：大谷会員
卓話：NPO法人アール・ド・ヴィーブル
理事長 荻原 美由紀様

■地区活動目標の概要

1.奉仕活動	ポリオ撲滅最優先 R財団地区補助金事業推進
2.公共イメージ	IM クラブ周年記念事業 ロータリーデーなどイメージ向上の機会を創る
3.寄付	財団 : 一人当たり 200ドル以上 米山奨学 : 一人当たり 20,000円以上 ポリオ撲滅 : 一人当たり 40ドル以上 ベネファクター: 1クラブ 1名以上 ロータリーカードの普及
4.会員増強	10パーセント 衛生クラブを立ち上げる。
5.中核的価値観	ロータリーを学び、また学ぶ機会として、例会・IM・地区委員会・地区セミナー・地区大会・国際大会の出席率を高める。
6.オンラインツール	My Rotary ロータリークラブセントラルにクラブ情報入力
7.特別月間	戦略計画とR財団6つの重点分野を学び実践する機会として理解する。

例会報告：2016年4月2日（曇り） 第1929回 40周年記念式典

会場：湯本富士屋ホテル
 日時：2016年4月2日 16:00～19:30

❖ 会長挨拶 「40周年記念式典」



木村 頼弘 会長

本日は、小田原城北ロータリークラブ創立40周年、並びに小田原城北ロータリークラブ創立20周年、両記念式典に多くの御来賓の皆様にご臨席を頂き、クラブを代表して厚く感謝の意を申し上げます。また本日は韓国・大邱松林RCの皆様そして、モンゴル・ウランバートルRCの皆様には遠方よりご来訪

頂きましたこと、その友情に心より感謝申し上げます。ここに立って皆様のお姿を拝見すると、今日の日を無事に迎えられた事、こんなに多くの方に祝福を頂き、また支えられていた事、今、改めてこの瞬間を予期に勝る喜びと感じております。

当クラブは1976年4月に小田原城北ロータリークラブをスポンサーとして、チャーターメンバー25名によって誕生いたしました。40年という道のりは私達の人生にとってもクラブにとっても、とても長い時間です。その間には多くの方が活躍され、また天授を全うされた方もいらっしゃいます。

今では遠い過去の人となり、その人達の名前も、努力や功績も知る人も少なくなり、またそれを語り継ぐ人も少なくなっています。しかし今日、その先人たちの長きに渡る努力と、クラブに対する思いが、今まさに実を結び花を咲かそうとしています。クラブの未来に向かって蒔いた種が、「また1つ」実を結び、希望の花を咲かせます。

先人たちの努力や苦労によって築き上げられたこの40年という歴史。その功績を讃えると共に、私達はさらに未来を見据え、その恩恵に甘んじる事なく、次の世代に引き継ぐ事の大切さを忘れてはならないと感じております。

そして、今回の記念式典のテーマは「家族」というテーマです。今日も会員のご家族の方も多数お見えになっております。私達がロータリーで活動できるののも家族の支えがあるからです。そして、今日お越しの皆様も短い人生で出会ったロータリーの掛け替えない家族です。自分の成長の歴史を作ってくれた多くの様々な家族、その家族の恩に報いる為にも私達は個人にも社会にも、そして世界にも恩返しする事が私達ロータリアンの本来の使命だと思っております。

今日からまた新しい城北ロータリークラブの歴史が始まります。私達がこれから何を考え行動するかで、クラブの未来が決まります。今後は「小を積んで大を成す」という言葉があります。地道な小さな積み重ねが確かな「成功と幸せ」を招きます。そして「今日よりも明日」を目指す熱意がある限り、そこに必ず希望が生まれ、頼もしい協力者も数多く得られる事を信じております。

今後も皆様方のお力添えのもと、今日から私達が未来に向かって蒔く種が、50周年60周年と実を結び事を信じて会員一同、心新たにクラブの発展に尽力を注いでまいります。

最後に今日の記念式典を無事に迎えられたことは、皆様のご支援とご指導の賜物と感謝申し上げますと共に、皆様方のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、私の挨拶と致します。

❖ 出席報告

出席報告	会員数	出席	M.U	出席率
4月2日	40(40)	36	0	90.00%
3月22日	41(41)	33	2	87.50%
3月15日	41(39)	27	2	76.32%

【欠席者】4名
 内山 修一、長田 英一、石坂 弘之、大野 英明
 【今回MU】なし
 【前回MU】増加なし
 【前々回MU】増加なし

❖ 40周年記念式典・祝賀会 (当日行事を含む)

